

## 平成24年度2月追加補正予算 事業一覧

(単位:千円)

部局等名		事業名	事業概要	補正予算額
1	環境森林部	【補助・交付金事業】	治山（椎葉村ほか）、造林（県下一円）、林道（諸塚山西スカイライン線、宇目・須木線（龍天橋）ほか）	5,420,984
2	農政水産部	【補助・交付金事業】	県営畑地帯総合整備（小林市ほか）、県営広域営農団地農道整備事業（門川町）、ため池等整備（宮崎市ほか）、魚礁・漁場整備（いるか岬沖合ほか）、漁港施設整備（油津漁港ほか）	11,122,600
3		【直轄事業負担金】	国営土地改良事業に要する負担金（西諸二期地区）	114,374
4	県土整備部	【補助・交付金事業】	道路（都城志布志道路、国道327号ほか）、河川（五ヶ瀬川、風田海岸ほか）、砂防（老朽化対策等）、港湾（細島港、油津港ほか）、住宅（平和ヶ丘団地ほか）ほか	20,631,013
5		【直轄事業負担金】	道路（国道10号ほか）、河川（大淀川ほか）、砂防（新燃岳関連）、港湾（細島港）、高速道路（北浦～須美江間）	2,492,337
計				39,781,308

(単位:千円)

部局等名		事業名	事業概要	補正予算額
1	総合政策部	消費者行政活性化基金積立金	消費者行政の活性化を図るため、消費者行政活性化基金の積み増しを行う。	60,000
2	総務部	新総合防災情報ネットワーク整備事業	災害発生時、市町村等からの被害情報や避難情報等を集約・共有し、住民に情報を提供する新システムを構築する。	159,452
3	福祉保健部	社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金積立金	社会福祉施設等の耐震化等を促進するため、社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金の積み増しを行う。	100,000
4		地域自殺対策緊急強化基金積立金	自殺対策の一層の強化を図るため、地域自殺対策緊急強化基金の積み増しを行う。	44,850
5		子育て支援対策臨時特例基金積立金	子どもを安心して育てることができる環境づくりを図るため、安心子ども基金の積み増しを行う。	631,631
6	環境森林部	森林整備加速化・林業再生基金積立金	輸入木材に対抗し得る国産材の生産体制を確立し、強い林業・木材産業を構築するため、森林整備加速化・林業再生基金の積み増しを行う。	4,851,748
7		きのこ原木増産体制緊急支援事業	福島原発事故による放射性物質の影響により、全国的に不足するきのこ原木を安定的に供給できる体制を整備する。	17,000
8	商工観光労働部	緊急雇用創出事業臨時特例基金の積立	非正規労働者、中高年齢者等の一時的な雇用・就業機会の創出を図るため、緊急雇用創出事業臨時特例基金の積み増しを行う。	1,590,000
9	農政水産部	経営構造対策事業	中心経営体等の主体的な経営展開を支援するため、農業機械等の導入に係る融資残額の一部を補助する。	85,000
10		強い産地づくり対策整備事業	産地体制の強化と農家経営の安定を図るため、きんかん非破壊選果機や低コスト耐候性ハウスの導入費用の一部を補助する。	331,361
11		養豚振興施設整備事業	養豚の生産性の向上及び生産コストの低減を図るため、繁殖・肥育一貫生産体制の施設整備費用の一部を補助する。	185,944
12		養鶏振興施設整備事業	出荷羽数の拡大による生産農家の所得向上を図るため、食鳥処理施設の整備に係る費用の一部を補助する。	292,840
13	教育委員会	⑨県立学校避難経路整備事業	沿岸部で標高の低い敷地に建つ県立学校において、津波発生時に迅速に屋上等へ避難できるよう、必要な施設整備を行う。	23,402
14		理科教育等設備費	県立高等学校等における理科教育水準の維持向上を図るために必要な設備を整備する。	18,628
15		⑩農業の6次産業化教育施設整備事業	農業の6次産業化を实践する意欲ある担い手を育成するため、高鍋農業高校に販売実習棟を整備する。	14,850
16	警察本部	交通安全施設緊急整備事業	防災対策及び通学路の安全確保対策のため、信号機電源付加装置の整備、信号機柱の鋼管柱化及び信号灯器のLED化等を行う。	157,950
計				8,564,656
合 計				48,345,964